

focus on Action

## 「ふくろい日記帳」

1



❶…1月1日から、「可睡齋ひなまつり」が同所を主会場にスタートしました。今年は、昨年の開催で多くの来場者を驚かせた32段・1,200体の大ひな段に加え、バリアフリー対応として車椅子の方でも観賞できるひな段が設置されたほか、「まちじゅう ひなまつりプロジェクト」として市内各所にもひな人形が飾られており、3月31日まで来場者や市民を楽しませてくれます。

❷…12月15日、笠原幼稚園で交通安全・防犯教室が行われました。12月の誕生会と兼ねて行われたこの教室では、講師の海野純さんが、「知らない人についていかない・交通事故に気をつける・子ども用の自転車で外の道路を走らない」などを指導。教室には袋井市キャラクター「フッピー」も登場し、子どもたちは楽しみながらも、年末年始の交通安全や防犯について学びました。

❸…12月19日、ラグビーワールドカップ日本大会に向けた「袋井キックオフ講演会」が、同大会の会場となるエコパスタジアムで開催され、市内関係団体などから総勢約70人余りが参加しました。講師には、同大会の組織委員会事業部長・伊達亮さんとEY総合研究所 未来社会・産業研究部長の小川高志さんをお招きし、参加者は、国際的なビッグイベントの魅力や開催を契機とした地域活性化など、先進事例や今後の国の動向について情報を得ていました。

❹…1月1日、中央公民館で、消防団員や消防職員ら約460人が出席し、新春恒例の「袋井市消防出初式」が行われました。高橋竜二消防団長は、「『つながり』を基本方針に、各関係機関との連携をさらに深めるべく各団員に協力体制を深め、災害に向け準備していきましょう」と訓示。式典では、消防団活動に貢献した団員への表彰や団員を支えた家族へ感謝状の贈呈が行われました。

❺…1月7日、法多山尊永寺で「法多山 田遊祭」が行われ、多くの参拝客が訪れました。田遊祭は、国選択記録無形文化財・県無形民俗文化財に指定されている室町時代から伝わる民俗芸能。地元保存会の皆さんが、「田打ち・牛ほめ・早乙女」など、米作りの一連の作業を表した七段の舞を五穀豊穡を祈って奉納しました。



3



2



5



4

## 袋井市観光協会サイクルツーリズム部

focus on Group

## 「グループ紹介」

市観光協会では、健康かつエコであるサイクリングの普及と、観光名所や歴史的遺産を巡ることでサイクルツーリズムの浸透と観光活性化につなげるため、平成26年4月からサイクルツーリズム部を立ち上げ、活動を行っています。

自転車利用の促進を図るため、自転車の簡易整備設備を遠州三山など市内9か所に設けるなどの活動も行いました。近年の健康志向などを追い風に、参加者も次第に増え、現在では県外からの参加者や台湾からの留学生など、毎月15~20人のメンバーが市内の歴史遺産や隠れた観光名所などを取り入れたコースを走っています。

今後も魅力あるコースづくりや交通ルール・マナー講習会、日常メンテナンスなどの講習会を開催していく予定です。各種案内などは「ふくろい自転車旅研究会」のブログで発信していますので、ぜひご覧ください！



活動日時 毎月第3日曜日

☎市観光協会サイクルツーリズム部 増田 ☎090-7618-0213

ふくろい自転車旅研究会 Ⓔ <http://hukuroi.hamazo.tv/>

携帯電話・スマートフォンの方は、  
こちらからチェック！

